

令和7年度活動状況報告書

大和ライフネクストでは、以下の5点を活動計画に掲げ、令和元年度に関しては、特にマンション管理業の最前線でお客様と接する自社雇用のフロントマネージャー（管理員）に対して、今後の超高齢社会を迎えるにあたって必要となる知識を今以上に深め、その対応力を養うべく、以下の啓発活動を継続的に行ないました。

I. 高齢者の見守り

（１） 事務管理業務（管理組合会計の収入・支出の調停）

水道などの検針記入票のチェックに際し、水道検診値等の異常値を認めた場合に 現場スタッフと連携し、お客様の万が一に備えた事態の確認に努めました。

当該年度については、特に異常値に伴う対応は発生しませんでした。

（２） 管理員業務（受付業務）

窓口にお見えになる高齢者の方々とのコミュニケーションを通じて、話し相手・相談相手となって、安心な毎日を送れるようサポートに努めました。

地域包括支援センターへの橋渡しなどの対応を致しました。

（３） 理事会・総会支援業務

災害等の有事に救助やサポートが必要な高齢者の把握を目的として、管理組合の入居者名簿整備の提案・推進に努めます。

災害時の要支援について、自己申告いただく名簿フォーマットについて管理マンションへ提案し、採用いただきました。

II. 「ちばＳＳＫプロジェクト」の普及啓発

管理マンションの管理組合理事会において、ちばＳＳＫへの加入と主旨説明を行い、普及促進を図りました。

III. 認知症対策

新入社員には入社の都度、認知症サポーター講習を行い、全社員が資格保持者となっております。

IV. 高齢者の生きがい、健康、仲間作り

管理受託マンションの管理組合や自治会における敬老会等のイベントや高齢者向けサークル設立のご提案などを通じて、高齢者の生きがい、健康、仲間作りに関する活動に協力しました。

夏・秋のお祭りや餅つき大会など、子供から老人まで広く参加し、交流できるイベントを数多

く企画、実施いたしました。

※コロナ禍以降、自粛する管理組合も多く、コロナ禍以前よりイベントは減少傾向にあります。

V. 高齢者の安心・安全

マンションの防災訓練のメニューとして、A E Dの利用方法の講習等を行い、取り扱い方法等を学ぶことで、地域や職場で緊急の事態に遭遇したとき、出来ることから率先して行動できる人を増やしました。

VI. 高齢者の雇用促進

年配者のセカンドキャリアとしてマンション管理員に積極的に採用・登用し、また育てることで、長くやり甲斐を持って働ける環境整備に尽力しました。

なお、令和7年度 of 取組みトピックスは以下の通りです。

① 高齢者の雇用促進

職種に応じ、雇用上限を75歳から80歳に延長するとともに業務を通じた高齢者同士の交流の場を設け、より多くの社会的接点を増やすことで、生涯現役としていきいきと働く環境を整えました。

② 高齢者の生きがい、健康、仲間作り

イベント自体も少なく、また高齢者の参加も少ない年度でしたが、開催されたイベントには積極的に参加し、高齢者の交流の促進に努めました。

以上

2026年5月7日

大和ライフネクスト株式会社

佐藤 靖輝